

- 問1 秋田市において、1月（冬）の降水量が約178mmと多くなる気候的理由として、最も適切な説明はどれですか。（2025年 熊本県公立入試 類似）
1. 日本海側に位置し、冬の北西からの季節風が日本海上を通る際に水蒸気を蓄えて吹きつけるため。
 2. 太平洋側に位置し、冬に発生する温帯低気圧が頻繁に通過して大雨をもたらすため。
 3. 太平洋からの暖流である黒潮の影響を受けて、冬でも空気が暖められて上昇気流が生じるため。
 4. 内陸部の盆地に位置し、周囲の山脈に暖かく湿った空気がぶつかり強風が吹くため。
- 問2 日本の各県の農業生産額を比較した資料において、ある県（ア）は米の生産が中心であるのに対し、別の県（イ）では米が216億円、野菜が366億円、畜産が454億円という生産額を示していました。この県（イ）と比較した際の、秋田県の農業生産の特徴として正しい説明を選びなさい。（2019年 秋田県公立入試 類似）
1. 県（イ）のような畜産中心の構造とは異なり、秋田県では米の生産額が農業生産の大部分を占めている。
 2. 県（イ）のような多様な品目の生産は行わず、秋田県では100%すべての農地で米のみを栽培している。
 3. 県（イ）と同様に、秋田県においても畜産が最大の生産額を誇り、次いで野菜、米の順に生産額が多くなっている。
 4. 県（イ）は果実の生産が全くないが、秋田県はりんごを中心とした果実の生産額が畜産の生産額を常に上回っている。
- 問3 東北地方の各県を比較した統計において、人口が約233万人と最も多く、製造品出荷額（約4.1兆円）や年間商品販売額（約1.2兆円）においても東北地方で最大の値を示している県はどこか。（2021年 茨城県公立入試 類似）
1. 青森県
 2. 岩手県
 3. 宮城県
 4. 福島県
- 問4 岩手県の南部鉄器においてIH調理器に対応した製品が開発されたり、青森県の津軽塗においてスマートフォンのカバーが作られたりしています。伝統的工芸品の産業において、このような取り組みが行われている背景として最も適切なものはどれですか。（2019年 長野県公立入試 類似）
1. 伝統的な技術を守りつつ、現代の生活様式に合わせた製品開発を行うことで、国内外への販路を拡大するため
 2. 手作業による工程をすべて廃止し、機械による大量生産に切り替えることで、製品の価格を大幅に下げるため
 3. 伝統的な技法を維持するために、江戸時代から続く製品の形や用途を一切変えずに保存することを目的とするため
 4. 天然の原材料の使用を全面的に禁止し、現代の工業製品と同じプラスチック素材へ置き換えることで耐久性を高めるため
- 問5 東北地方の南部に位置し、都道府県別の面積において北海道、岩手県に次いで全国で3番目に大きい約1.4万平方キロメートルの面積を持つ県について、その工業的特徴を説明したものとして正しいものはどれですか。（2022年 愛知県公立入試 類似）
1. 伝統的工芸品である会津塗の産地として知られるほか、高速道路網の整備に伴って内陸部に電気機械工業が発展した。
 2. 県庁所在地の1月の日照時間が130時間を超える太平洋側の気候を活かし、広大な平野部で自動車の組み立て工場が集中している。
 3. 日本海側の雪の多い気候を活かした繊維工業が古くから発展しており、現在も化学繊維の生産量が全国で最も多い。
 4. 内陸部の盆地を中心に果樹栽培が盛んで、それらの加工を目的とした食品工業の出荷額が全国1位となっている。
- 問6 東北地方の稲作において、冷害に強い品種を積極的に導入する理由として、最も適切な説明を選びなさい。（2026年 三重県公立入試 類似）
1. 化学肥料の使用量を大幅に削減し、環境への負荷を減らしながら生産コストを下げるため
 2. あきたこまちなどの既存の品種よりも食味を向上させ、海外への輸出を独占するため
 3. 夏季に発生する気温の低下による、収穫量の減少や品質の低下を最小限に抑えるため
 4. 日本海側と比較して降水量が極端に少ない太平洋側の気候において、干ばつを防ぐため
- 問7 東北地方の日本海側に位置する都市の気候統計に見られる特徴として、正しいものはどれですか。（2020年 福島県公立入試 類似）
1. 冬の季節風の影響を強く受けるため、1月の降水量は100mmを超えることが多く、北部の地域では1月の平均気温が氷点下になる。
 2. 暖流である日本海海流の影響を強く受けるため、1月の平均気温は5度を上回り、雪ではなく雨が多く降る。
 3. 季節風が奥羽山脈によって遮られるため、1月の降水量は100mm未満となり、冬は乾燥して晴天の日が多くなる。
 4. 冷害の原因となる「やませ」の影響を強く受けるため、1月の平均気温は氷点下にはならないが、8月の平均気温が24度未満になることが多い。
- 問8 宮城県などの東北地方太平洋側において、1993年や2003年のように米の作況指数が大きく落ち込む原因となった、夏にオホーツク海高気圧から吹き込む冷たく湿った北東の風を何といいますか。（2021年 群馬県公立入試 類似）
1. 季節風
 2. フェーン
 3. からっ風
 4. やませ
- 問9 初夏から夏にかけて、東北地方の太平洋側にオホーツク海高気圧から吹き込む、冷たく湿った北東の風を何と呼びますか。（2026年 長野県公立入試 類似）
1. 季節風（モンスーン）
 2. フェーン現象
 3. やませ
 4. からっ風
- 問10 1993年の岩手県宮古市の統計では、平年と比較して夏場の日照時間が大幅に短く、平均気温も著しく低くなったことで、稲作などに深刻な被害が出ました。このような気象現象とその要因となる風の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2026年 福岡県公立入試 類似）
1. 干害 ― 小笠原高気圧から吹く高温乾燥な南東風の季節風
 2. 冷害 ― オホーツク海高気圧から吹く涼冷な北東風の「やませ」
 3. 冷害 ― シベリア高気圧から吹き出す寒冷な北西の季節風
 4. 塩害 ― 台風によって海から吹き込む湿った南風
- 問11 東北新幹線と秋田新幹線の分岐点である盛岡駅がある県において、古くから受け継がれている伝統的工芸品として正しいものはどれか。（2023年 熊本県公立入試 類似）
1. 天童将棋駒
 2. 南部鉄器
 3. 津軽塗
 4. 樺細工
- 問12 東北地方の中央部を南北に貫く山脈の周辺には、地下の熱エネルギーを利用した発電所が複数立地しています。この地域で見られる山脈の名称と、行われている発電方式の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2026年 岡山県公立入試 類似）
1. 飛騨山脈と地熱発電
 2. 飛騨山脈と火力発電
 3. 奥羽山脈と地熱発電
 4. 奥羽山脈と水力発電
- 問13 東北地方の各県を比較した統計において、人口増減率がマイナス0.6%以上という、地域内で最も減少が緩やかな区分に属し、かつ製造品出荷額が東北地方全体の合計値（約17兆5260億円）の約25%にあたる約4兆3805億円を占めている県はどこですか。（2026年 岡山県公立入試 類似）
1. 青森県
 2. 福島県
 3. 宮城県
 4. 岩手県
- 問14 東北地方の都道府県の位置関係について述べた文として、最も適切なものを1つ選びなさい。（2025年 熊本県公立入試 類似）
1. 岩手県と青森県は直接接しておらず、間に秋田県が位置している。
 2. 青森県と秋田県は直接接しておらず、間に岩手県が位置している。
 3. 福島県と岩手県は直接接しておらず、間に宮城県が位置している。
 4. 秋田県と山形県は直接接しておらず、間に宮城県が位置している。